

ほけんだより



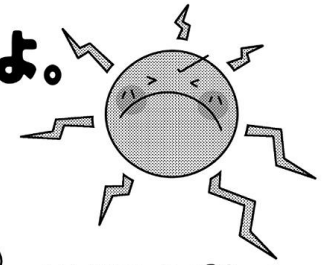
令和2年9月1日
志木市立宗岡第二中学校
保健室

新型コロナウイルス感染症の感染が拡大し、学校が臨時休業となったのが2月末、そして5月末からの分散登校、6月1日入学式・6月15日から通常登校が開始となりました。先の見えない手探りの毎日でした。7月末まで一学期を延ばし、18日間の短い夏休み。

8月19日二学期始業式・20日から通常授業がスタートしました。暑い毎日で熱中症予防もしながら、マスクの着用、こまめな換気（冷房がなかなかききません）と感染予防が継続されている学校生活の中、みなさんの明るい笑顔にどれだけ救われたことか。感謝ばかりです。

感染症は、新型コロナウイルスだけではなくありません。今後は、インフルエンザの季節がやってきます。これからも油断することなく、自分のため、大切な人たちのため、感染症予防を意識した行動（マスクの着用・石けんでの手洗い・三密を避ける）を続けていきましょう。

まだまだ暑いよ。



油断大敵！ 熱中症対策、 忘れないで！

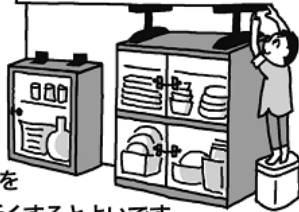
日頃から

地震に備えておこう

家族みんなで

家具

倒れないように固定します。重い物を下に入れて重心を低くするとよいです。倒れたときのことも想定し、出入り口付近や就寝する位置からは離して配置することも大切です。



防災 家族会議

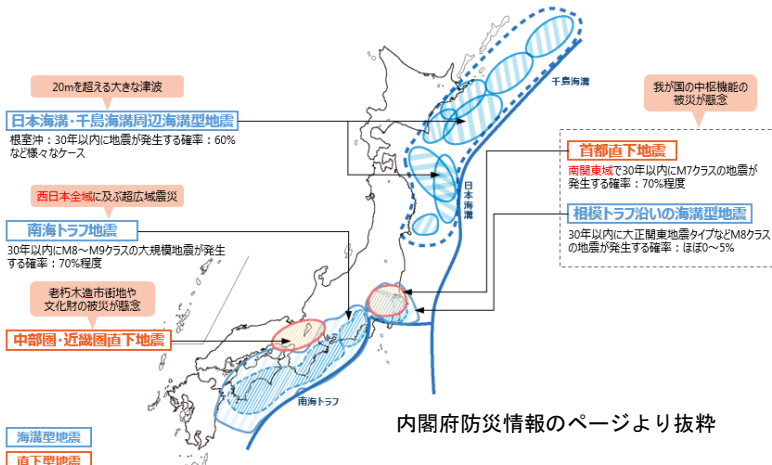
- 避難場所
- 役割分担
- 連絡方法
- 集合場所

家族で避難場所や避難経路について確認し、役割分担も決めておきます。また、別々の場所で被災した場合の連絡方法や集合場所も、事前に話し合っておくようにしましょう。



備蓄や非常 持ち出し品

食料や水、日用品を普段から備蓄しておきます。定期的に消費して買い足すようにすると、期限切れなども防げます。一部は持ち出し用として、リュックなどに入れておくことも忘れずに！



今後 30 年以内に発生する確率が 70% と高い数字で予想されている、首都直下地震。

内閣府・地震対策検討ワーキンググループ（中央防災会議「防災対策推進検討会議」に設置）が算出した被害想定によると、東日本大震災を超える甚大な被害が想定されています。

日本は地震大国です。どこで・いつ大きな地震が起こってもおかしくない国です。いざという時のために、今から出来ることを準備しておきましょう。

「こども六法」読んでみよう！

「刑法」「少年法」「民法」「日本国憲法」「いじめ防止対策推進法」を小学校高学年以上の人を読めるように丁寧に分かり易く説明してくれています。面白いのは、子どもにも関係のある法律をピックアップしているところ、普段の生活でありがちな場面を例にあげているところです。

例えば、他の人に届いた封のしてある手紙を勝手に読むと法律違反！「刑法133条 信書開封」という罪になるそうですし、ケガをさせなくても、あたらなように石をなげつけただけでも「刑法208条 暴行」という罪になります。

最近では、SNSでの誹謗中傷、偏った正義感を押し付ける自粛警察といった言葉で相手を脅したり、体調を崩すほど強いストレスを与えたり、ばかにしたり、悪口を言ったりすることも罪になります。

私たちはこの世界・社会に生きる一人、子どもだから何でも許されるというわけではありません。一人一人が法で守られ、人として当たり前の生活を送る権利があります。全ての人気が持ちよく生活していくためにある法律。正しく理解して、自分にも人にも優しい、素敵な大人になりたいですね。

「こども六法」著：山崎総一郎 発行：弘文堂



こども六法本書より抜粋

《保護者の方へ》

- ・日頃から感染症予防対策等にご協力いただき、心より感謝申し上げます。今後ともお力添えいただけますよう、よろしくお願いいたします。
- ・学校医による検診を学校状況に合わせ実施しております。感染症予防対策として、換気・手指消毒・生徒間の距離を考慮しながら、慌てず丁寧な検診を実施してまいります。検診結果につきましては、対象者に通知をさせていただきます。受診が必要な場合は、かかりつけ医等にご相談いただき、無理のないようご計画ください。
- ・6月末「10代の妊娠相談が急増している」という報道があり、8月埼玉県が主催するとある研修に参加させていただきました。「全国妊娠SOSネットワーク」に係る医師や助産師さんによる講演会で、お話の中で若者の性に関する知識が偏っていることや間違った情報が蔓延しているとおっしゃっていました。「高校生なら性交してあたりまえ」「避妊具にサララップ」「月経アプリを使用していれば妊娠しない」等、衝撃的なお話もありました。ネット等からあふれる情報の中から正しい情報を見極める、その力を育てていく必要もあるのでしょうか。

本校では、各学年で性教育を計画的に実施してきました。今年に関しては、日程や感染症予防対策のため講師を招いての性教育は難しい現状となっています。そこで、YouTubeチャンネル「#めっちゃ大事」現役産婦人科医師による1年限定の性教育動画をお勧めします。動画は【1】から【10】まであり、丁寧に分かり易く具体的に性教育から女性の病気まで説明してくれています。まずは、保護者の方がご覧いただき内容を確かめていただき、そして、これなら大丈夫と思われるなら、ぜひ、お子さんにお勧めしてください。性別・年齢に関係なくご覧いただきたいと思います。

#めっちゃ大事【現役産婦人科医が回答】

あなたの不安はなんですか？YouTube 外来～性教育から女性の病気まで～

<https://www.youtube.com/watch?v=ocqIsfkdvAQ>